



第101号



発行 宇治市教育委員会
〒611-8501
京都府宇治市
宇治琵琶33番地
TEL (0774) 21-1879
<https://www.city.uji.kyoto.jp/>
編集 学校教育課内
「学校教育広報」
編集委員会

宇治西小倉学園の整備について

（にしおぐら小学校・西小倉中学校）

西小倉小・北小倉小・南小倉小学校と西小倉中学校が小中一貫校となり
令和8年4月に開校します。【宇治市2校目の施設一体型小中一貫校】



宇治西小倉学園建設の状況(R7.12月)



新しい制服



学園章

〈作成者の思い(概要)〉

巨椋（おぐら）池に咲いていた蓮（はす）の花がきれいに広がるように、未来に広がるという意味を込めたデザイン

宇治市の
西小倉地域に
開校！



お問い合わせ

宇治市教育委員会 学校改革推進課
TEL. 0774-20-8772(直)
FAX. 0774-21-0400
e-mail : gakkokaikaku@city.uji.kyoto.jp
宇治西小倉学園 整備関係



市ホームページ



公式Instagram

急募

宇治市立幼稚園、小・中学校の講師登録者募集中！

講師登録は随時受け付けています。迷っている方も、まずはご連絡ください。

【お問い合わせ先】 宇治市教育委員会教育総務課 教職員係

直通電話 **0774-20-8755**

メールアドレス : kyouikusoumuka@city.uji.kyoto.jp

先生の仕事に興味があるんだけど…

フルタイムでなくても大丈夫かしら？

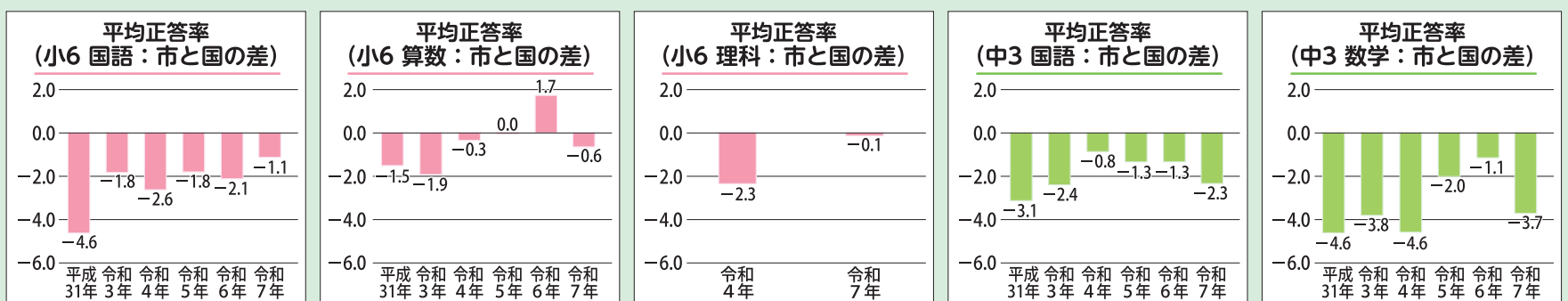


実施日：令和7年4月17日(木)、
理科・質問調査は4月14日(月)～17日(木)
対 象：宇治市立小学校6年生、中学校3年生

1. 教科に関する調査結果

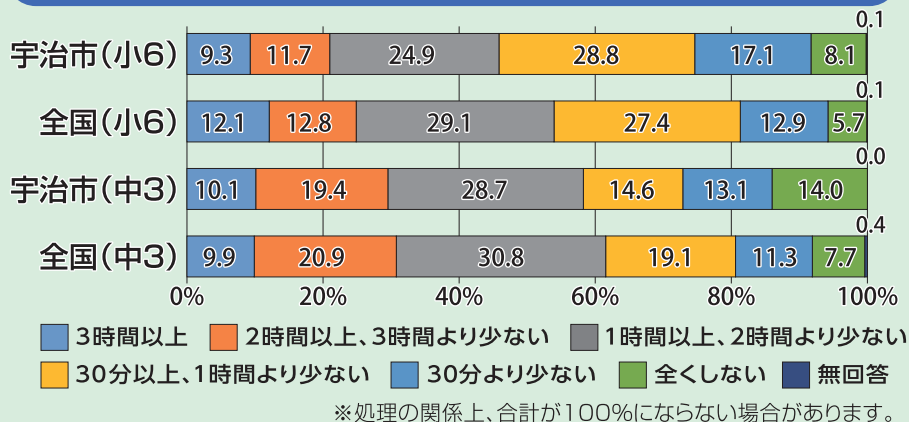
小6 平均正答率 (%)				小6 平均正答率 (%)				小6 平均正答率 (%)				中3 平均正答率 (%)				中3 平均正答率 (%)				中3 I R Tスコア			
国語	宇治市	全国	差	算数	宇治市	全国	差	理科	宇治市	全国	差	国語	宇治市	全国	差	数学	宇治市	全国	差	理科	宇治市	全国	差
	65.7	66.8	-1.1		57.4	58.0	-0.6		57.0	57.1	-0.1		52.0	54.3	-2.3		44.6	48.3	-3.7		476	503	-27

- 令和2年は調査未実施のため記録がありません。
- 理科は3年毎に実施しています。
- 中3理科については経年比較ができないためグラフはありません。



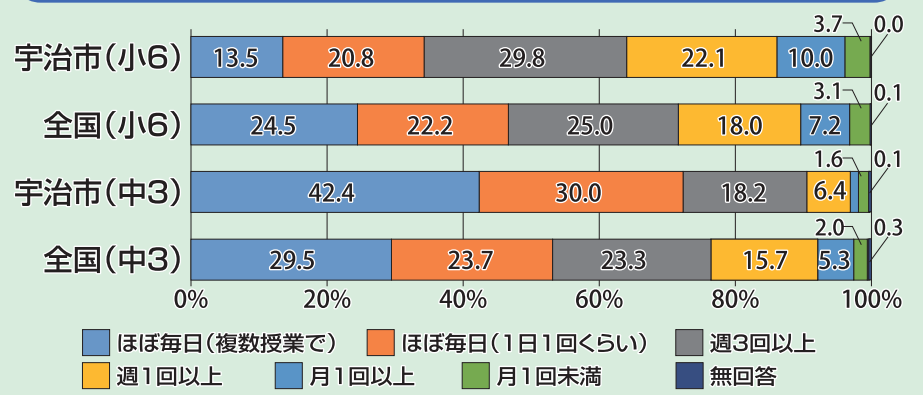
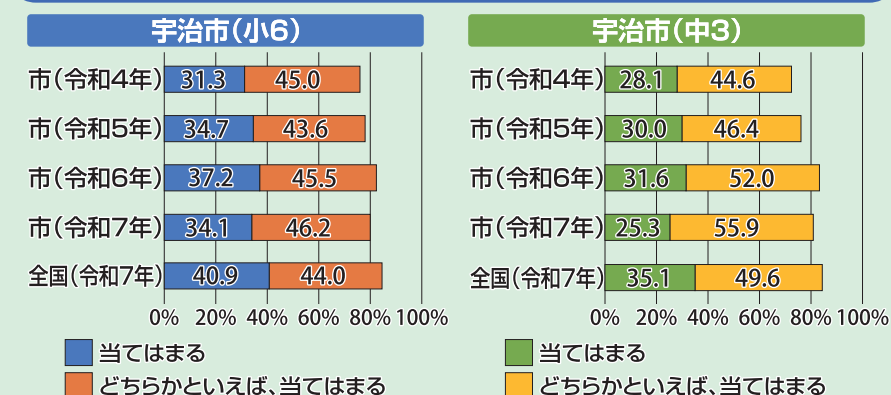
2. 生活習慣や学習環境等に関する質問調査結果

2 小学5年生まで(中学1・2年生の時)に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。



※処理の関係上、合計が100%にならない場合があります。

4 小学5年生まで(中学1・2年生の時)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。



※処理の関係上、合計が100%にならない場合があります。

質問調査では、児童生徒から生活習慣や学習に関することを聞き、その結果から、授業の改善や児童生徒への指導に活かしています。「家庭での学習時間」については、学習時間が「1時間より少ない」児童生徒の割合が全国平均より多くなっています。授業では、「自分の考えを伝えるために工夫して発表している」「話し合い活動で自分の考えを深める」で、昨年までの上向き傾向から、本年度は小学校、中学校ともに前年を下回る結果となりました。「ICTの活用」では、特に中学校で全国を大きく上回る活用がされています。本市では、全教員がICTの活用に向けて研修を受けており、ICTの活用がさらに効果的になるよう進めています。

京都府学力・学習状況調査

～学びのパスポート～ 結果概要

実施日：小学校 令和7年5月19日(月)～23日(金)
中学校 令和7年5月26日(月)～30日(金)

対象：宇治市立小学校4年生～中学校3年生
調査科目：小学校4年生～中学校1年生 国語、算数
中学校2・3年生 国語、数学、英語

※問題は非公開

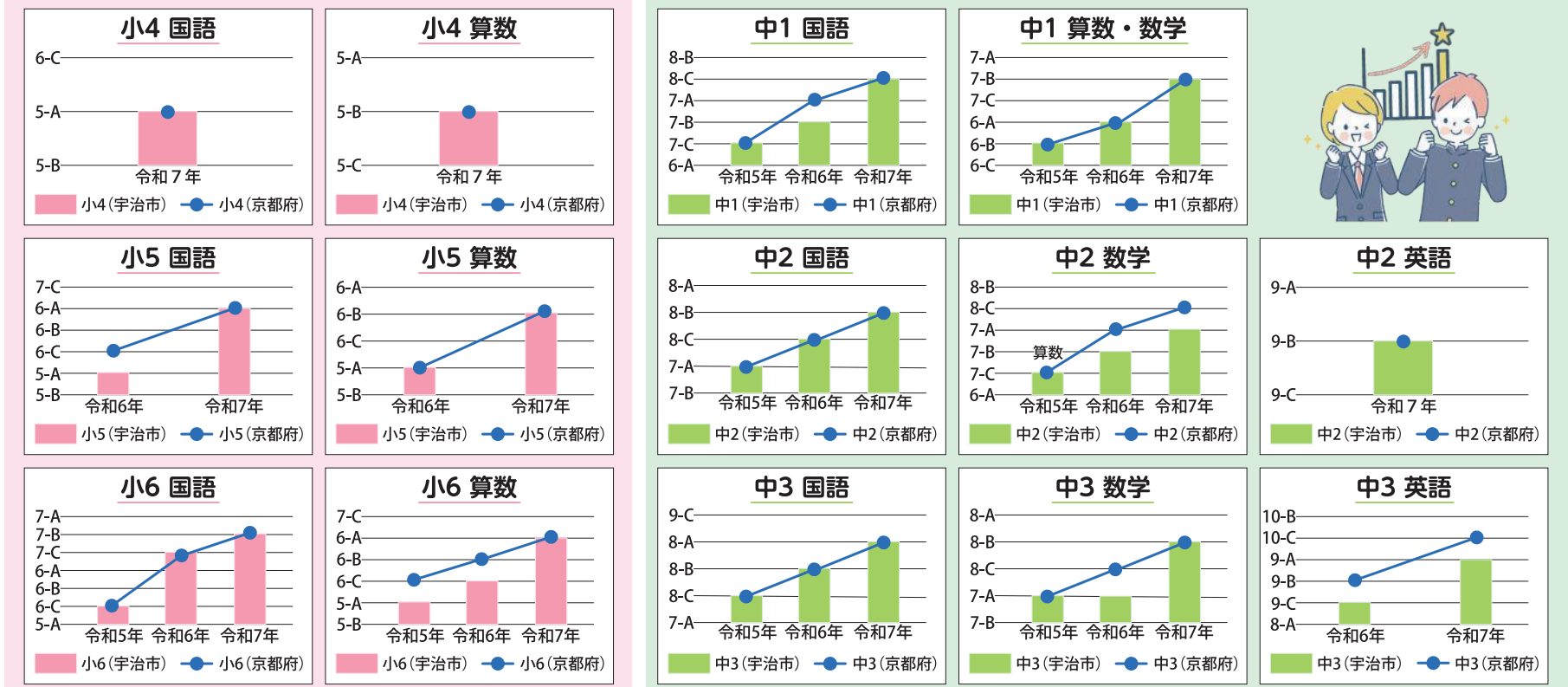
京都府教育委員会は令和5年度から、京都府内の小学校4年生から中学校3年生までを対象に、タブレット端末を利用して「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」を実施しています。本調査により、子どもたちがこれまでの学習を振り返り、自分の成長を実感し、次の学習に向けたさらなる意欲の向上につながることを期待しています。

右表は、教科に関する調査の「学力ステップ表」です。各学年で児童生徒向け個人結果票には、個人の学力ステップが載っています。6年間の学びの足あと、成長の足あとをバーの位置で表し、成長や変容としてお伝えしておりますので、結果を振り返り、これからの目標を立て、自らステップを登っていく指標になります。

〈学力ステップ表〉

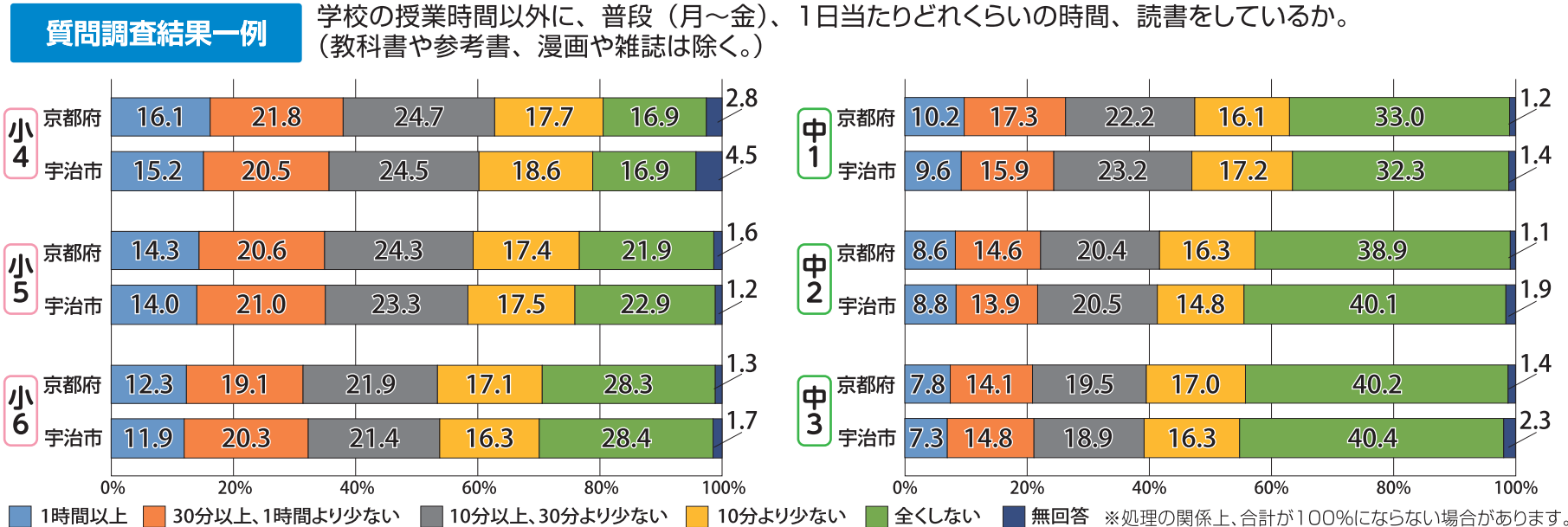
学力ステップ	小 学 校			中 学 校		
	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生
ステップ 12						12-A
						12-B
						12-C
ステップ 11					11-A	11-A
					11-B	11-B
					11-C	11-C
ステップ 10				10-A	10-A	10-A
				10-B	10-B	10-B
				10-C	10-C	10-C
ステップ 9			9-A	9-A	9-A	9-A
			9-B	9-B	9-B	9-B
			9-C	9-C	9-C	9-C
ステップ 8		8-A	8-A	8-A	8-A	8-A
		8-B	8-B	8-B	8-B	8-B
		8-C	8-C	8-C	8-C	8-C
ステップ 7	7-A	7-A	7-A	7-A	7-A	7-A
	7-B	7-B	7-B	7-B	7-B	7-B
	7-C	7-C	7-C	7-C	7-C	7-C
ステップ 6	6-A	6-A	6-A	6-A	6-A	6-A
	6-B	6-B	6-B	6-B	6-B	6-B
	6-C	6-C	6-C	6-C	6-C	6-C
ステップ 5	5-A	5-A	5-A	5-A	5-A	
	5-B	5-B	5-B	5-B	5-B	
	5-C	5-C	5-C	5-C	5-C	
ステップ 4	4-A	4-A	4-A	4-A		
	4-B	4-B	4-B	4-B		
	4-C	4-C	4-C	4-C		
ステップ 3	3-A	3-A	3-A			
	3-B	3-B	3-B			
	3-C	3-C	3-C			
ステップ 2	2-A	2-A				
	2-B	2-B				
	2-C	2-C				
ステップ 1	1-A					
	1-B					
	1-C					

各ステップはA～Cの3段階に分割。12×3=36段階で表示



質問調査では、京都府として育みたい力を細分化して調査しています

京都府として育みたい力（「主体的に学び考える力」、「多様な人とつながる力」、「新たな価値を生み出す力」）や学習への取り組み方等について、複数の質問項目で調査。



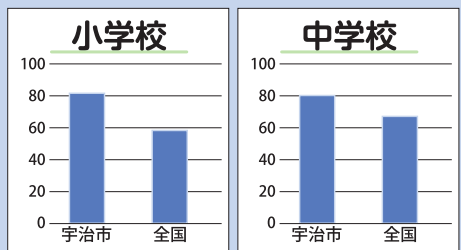
宇治市の小中一貫教育 12年間の検証

宇治市教育委員会では、昨年度、さらなる小中一貫教育を推進することを目的に、平成24年4月から取り組んでいる宇治市小中一貫教育の検証を行いました。検証にあたっては、「宇治市小中一貫教育アンケート」「全国学力・学習状況調査」「宇治市教職員意識調査」等の量的な側面から明らかにするとともに、教職員への聞き取りの他、宇治市小中一貫教育推進協議会が中心となり開催したプロジェクト会議に、一般教員、保護者、地域から参加を得て、各地域での事例や関係者の受け止め等、質的な側面からも明らかにしようとしてしました。本検証をもとに、「今後の展望」を作成し、今後のさらなる小中一貫教育の推進につなげてまいります。

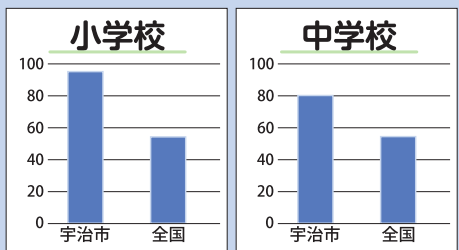
① 宇治市小中一貫教育 着目すべき成果

(1) 全国と比べても高い割合で進んでいる小学校と中学校教員同士の連携による、児童生徒理解と個に応じたきめ細やかな指導の実践

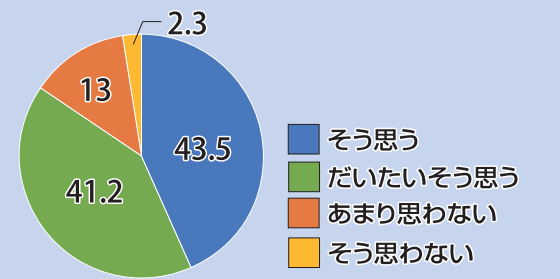
小学校(中学校)と、授業研究を行うなど、合同で研修を行いましたか
※R5全国学力・学習状況調査 学校質問調査



学力調査の分析結果について、小学校(中学校)と成果や課題を共有しましたか
※R5全国学力・学習状況調査 学校質問調査

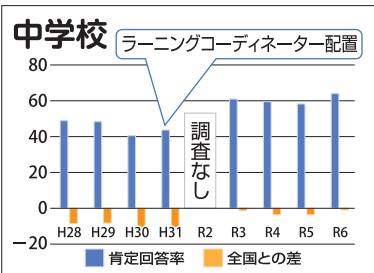
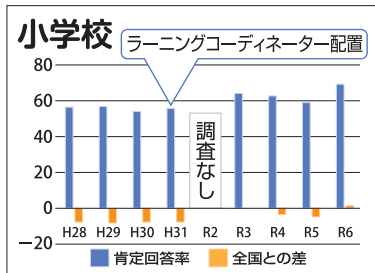


中学校(小学校)の職員と生徒指導情報を共有することが増えた
※R6 教職員意識調査(管理職及び教諭(生徒指導担当、教育課程担当)等)



(2) 中学校ブロックに配置しているラーニングコーディネーターが、教職員連携の要として、「学力」の定着向上に向けた重要な役割を担っている。
※全国学力・学習状況調査 児童生徒質問調査より

自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたか



(3) 児童生徒交流の工夫により、中学校への期待の高まりや自己肯定感の高まり、豊かな人間関係の構築につながっている。

■プロジェクト会議等での意見

- クリーン運動等、小学生と中学生が一緒になって一つのことをやり遂げる活動が、中学校進学への不安解消に役立った。
- 中学校への体験入学の方法が工夫されてきている。児童の、同級生のつながりや中学校への期待の高まりに効果があった。
- 中学校ブロックの小学生同士の児童交流では、1年から6年まで毎年行うことで、中学進学前から顔見知りになり、安心してつながることができていた。

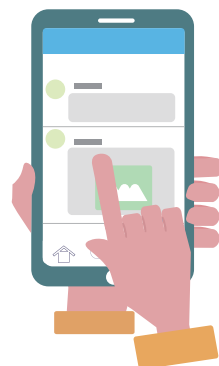
(4) 「宇治学」(総合的な学習の時間)が「地域に根差した教育活動」として、小中一貫教育の大きな柱になっている。

学年	テーマ	各校における学習活動の工夫例
小3	「宇治茶」のステキをつたえよう	●地域の福祉施設や地域包括支援センターとの連携
小4	発見!!「ふるさと宇治」の自然を伝えよう	●宇治市観光協会や多くの神社・仏閣の方々との連携
小5	「ふるさと宇治」をすべての人にやさしいまちに	●海外日本人学校児童とのオンライン授業を活用した交流
小6	「ふるさと宇治」の魅力大発信	●市危機管理室や京都大学と連携した避難所運営体験の実施
中1	命 そして「ふるさと宇治」を守る～私たち中学生としてできること～	●校区内・地域の協力者とともに歩きながら防災マップ作成のための情報収集
中2	「ふるさと宇治」と生きる～これからの自分と生き方を考える～	●宇治市内の企業と連携し、それぞれの企業の抱える課題について解決案を検討し提案する課題解決型の学習の実施
中3	「ふるさと宇治」の未来～私たちができること～	●「ふるさと宇治」の未来を考え、外国の人たちに宇治の良さを発信することを目標とした台湾の中学生との交流
		●市の政策戦略課、都市計画課、産業振興課、観光振興課、宇治税務署等と連携し、宇治市への提言を発表する機会を設定
		●各学年の宇治学のテーマに沿った発表を学年縦割り集団で行うなど、異学年での交流会の実施 等

② 今後の展望につなげる着目すべき成果

児童生徒の主体的な学びのさらなる推進	全国学力・学習状況調査の教科正答率は上昇傾向にあるものの、依然、複数の項目で全国平均を下回っている。また、児童生徒の主体的な学びをさらに進めることが求められるなか、ラーニングコーディネーターを一層活用し、具体的な授業改善対策を推進する。
教職員連携の質を高めた児童生徒理解等のさらなる推進	教職員連携が宇治市小中一貫教育の極めて重要な土台であることを再認識し、より一層、児童生徒理解や学力の定着・向上につなげるため、教職員連携の質をさらに高めるための検討を進める。
「宇治学」を基盤とした探究的な学びの推進	「宇治学」の推進が、「児童生徒の探究的に学ぶ力の確実な獲得」や「よりよい宇治を築こうとする子どもたちの態度」につながるよう、宇治学副読本を効果的に活用した学習活動の質の向上について検討を進める。特に、「情報の整理・分析」「まとめ・発表」時のICTの効果的な活用を進め、児童生徒の思考力・判断力・表現力の育成を目指す。
学校を核とした地域づくり	宇治市においても、地域行事への児童生徒の参加が減少傾向にある等、地域コミュニティの希薄化が進む中、学校を核とした地域づくりについての検討を進める。

宇治市小中一貫教育の取組は、各校のホームページにも掲載しております。ぜひご覧ください。



市内小・中学生が長崎を訪問しました

8月8日(金)から9日(土)にかけて1泊2日の日程で、市内の小中学生21人が、本市平和都市推進協議会の平和訪問団派遣事業で長崎を訪問しました。

訪問1日目は、長崎平和公園で持参した千羽鶴を奉納し、原爆落下中心地碑を訪れました。長崎原爆資料館では、被爆の実相と平和の尊さを次世代に伝えていくために活動されている平和案内人の皆さんにガイドをしていただき、見学を行いました。当時の状況などの話に真剣に耳を傾け、戦争や原爆がいかに悲惨なものであるのかを学びました。

2日目は、被爆80周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参列しました。式辞や献水、献花に続き、原爆が投下された「午前11時2分」に戦没者の追悼と世界の平和を改めて誓いながら黙祷を捧げました。

また、8月15日の終戦記念日には、「市民平和祈念集会」に参加し、「核兵器廃絶平和都市宣言」の朗読や献花を行いました。同17日には、宇治市文化センターで開催された「平和☆ひゅうまん夏フェスタ」で今回の訪問の成果について報告し、平和の大切さや尊さについて、集まった市民の皆さんに伝えました。なお、団員が作成した新聞や感想文集は、平和学習の教材として市内小・中学校に配布されています。



長崎平和公園



平和祈念式典



長崎原爆資料館



令和7年度小・中学生長崎平和訪問団



シリーズ「ラム」

「自分とつながる、人とつながる、みんなと育む」

第2回 「人とつながる」——親子関係におけるコミュニケーションと共感力

私たちが日々を生きる中で、「人とつながる」ということは、おそらく最も大切なテーマの一つです。家族や友人、職場の仲間、あるいは初めて出会う人との交流において、誰かと関わるときの根底には、「理解し合いたい」、「認め合いたい」という願いがあります。なかでも親子関係は、人生の土台を築く特別なつながりです。ここでは、親子の「つながり」を深めるための「コミュニケーション」と「共感力」について考えてみましょう。

基本的な心構えは、親子であっても、一人の人格として相手を尊重し、寄り添う姿勢を大事にすることです。子どもは独自の感情や意見を持つ存在です。親として受け入れがたいことを子どもが言うこともありますが、すぐに否定せず、「そう考えることもあるんだね」と受け止めることで、子どもは自分の存在を認められたと感じ、心を開きやすくなります。

よいコミュニケーションの基

本は「聴く」ことです。言葉をただ聞くのではなく、大切なものは「どう感じているのか」「何を伝えたいのか」に耳を傾けるこ

「聴く」

言葉だけでなく、どう感じているのか、何を伝えたいのかに耳を傾ける。

「共感」

相手の気持ちを理解し、それを受け入れること。受け入れにくい時には、否定せず受け止めるでもOKです。



親



子

たとえば「どうしたの?」よりも「今、どんな気持ちだったの?」と尋ねると、子どもは自分の気持ちを言葉にしやすくなります。このとき、興味を持って聴く姿勢がポイントとなり、信頼を育てます。

そして、親子のつながりを深めるうえで欠かせないのが「共感」です。共感とは、相手の気持ちを理解し、それを受け入れること。「友達とけんかして悲しい」と言う子に、「それはつらかったね」と気持ちに着目した声かけをするだけでも、心の距離は近づきます。目を見つめる、穏やかな表情を作る、うなずくなど、非言語のメッセージも大切です。共感を示す時には、「わかるよ」「そっだよ」といった短い言葉は効果的です。

共感は、親子の絆にとって魔法のような存在で、子どもが感情を安全に表現できる場を作り、子どもに「自分の気持ちが大切にされている」という感覚を与えます。それが親子の信頼関係を深め、自己肯定感の源となり、子どもの成長を支える力となるでしょう。

これらのコミュニケーションや共感の力は、体験や練習で育まれますので、親自身が誰かに共感され、気持ちを受け止められることが大切です。まずは、親である大人たちが、互いに気持ちを大事にし合い、子どもにも優しく向き合えるようになると思います。親も子も、お互いを大切に思い合う関係が、より豊かな「つながり」を育むのです。

スクールカウンセラー A

第44回 宇治市「中学生の主張」大会

令和7年11月1日(土)
宇治市文化センター小ホール

本大会は、人格を形成する上で重要な時期にある中学生が、「主張」を通して互いに考え、学び合う契機とするとともに、市民の中学生に対する理解や認識を深め、青少年健全育成の一層の推進を図ることを狙いとして昭和57年に設けられました。



第44回を迎えた今年度も、市内11中学校の代表生徒が、学校生活や家庭・地域社会の中で経験したことや考えたこと、伝えたい思いを中学生ならではの鋭い感性と素直な気持ちで「主張」として真っ直ぐ届けました。

また、京都府立宇治支援学校は、会場ロビーで学校の取組や中学部生徒の作品展示を行いました。

◆受賞者(敬称略)

宇治市教育委員会賞	宇治市青少年健全育成協議会賞	宇治市連合育友会賞
宇治中学校 2年 松井 波菜	木幡中学校 3年 萬木 七椿	南宇治中学校 3年 佐古 百桃子

◆各校代表者(敬称略)

発表順	発表者名	学 校 名	学年	発表主題
1	中村 さち	広野中学校	1	逃げないことの大切さ
2	関 心瑠	立命館宇治中学校	3	日常という名の奇跡
3	梅津 志音	東宇治中学校	3	自分らしさと怖さ
4	笠本 侑那	西宇治中学校	2	他所は他所、家は家
5	芥川 音羽	北宇治中学校	3	迷った時は困難な道を選べ
6	佐古百桃子	南宇治中学校	3	私と僕とI
7	萬木 七椿	木幡中学校	3	中学校生活で学んだこと
8	大橋 祐太	槇島中学校	1	部活動を通して感じたこと
9	城田 絢音	黄檗中学校	3	「ふわふわ言葉」と「チクチク言葉」
10	松井 波菜	宇治中学校	2	同じスタートラインに立つため
11	上田佳菜子	西小倉中学校	1	長所見つけで生まれる笑顔

【表紙絵作成】谷口 穂香(広野中学校2年) 【司会】黒原 悠市(広野中学校2年)
三富 源輝(広野中学校2年)



「宇治市小学生百人一首大会」を
開催しました!!

紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクトの取組の一環として、11月3日(月・祝)に「宇治市小学生百人一首大会(2025)」を開催しました。

昨年に引き続き、京都小倉かるた会のメンバーに読み手や審判を務めていただき、子どもたちは皆、真剣に札を取り合いました。

また、選手控え室では、京都小倉かるた会の立ち会いのもと、札飛ばしを行いました。子どもたちはお互いに仲良く、全力で札を遠くまで飛ばし、競い合いました。

大会概要と結果

- 開催日時・場所** 令和7年11月3日(月・祝) 9時30分～16時
宇治市生涯学習センター
- 参加者数** 低学年(1～3年生) 33名
高学年(4～6年生) 19名
- 競技形式** 予選 5人程度のグループでちらし取り(バラ取り)を行い、各グループ上位2名が本戦に進出
本戦 源平方式でトーナメントでの個人戦
- 競技結果(敬称略)**



記念撮影

- 低学年
優勝: 佐々木 千瑛(菟道小学校)
準優勝: 別所 佑音(菟道小学校)
第3位: 谷出 諸翼(岡屋小学校)
長谷川 賀子(岡屋小学校)
- 高学年
優勝: 陶山 千晶(神明小学校)
準優勝: 大久保 杏耶(西大久保小学校)
第3位: 田村 沙帆(大久保小学校)
吉岡 拓海(南部小学校)

予選の様子



札飛ばしの様子



本戦の様子



夏休み 親子理科教室in
京大を開催しました!!

7月23日(水)に京都大学宇治キャンパスにて、「夏休み親子理科教室in京大」を開催しました。本事業は、宇治市と京都大学宇治キャンパスとの包括連携協定により例年実施しているスクールサイエンスサポート事業の一環として実施しました。

市内在住の小学校5、6年生児童とその保護者計110名が参加し、最先端科学についての話を聞く良い機会となりました。児童だけでなく保護者からも質問が出るなど、参加者の科学への興味関心の高さがうかがわれました。

当日の内容は次の通りです。

海老原教授による講義

- 会 場: 京都大学おうばくプラザきはだホール
- 講義演題: オーロラから探る宇宙のふしぎ
- 講 師: 京都大学生存圏研究所 海老原 祐輔 教授
- 概 要: 生存科学計算機実験分野の海老原祐輔教授による講義が行われました。
講義後には気体発光の実演が行われ、参加したみなさんが宇宙のふしぎを体感しました。



講義の様子



気体発光の写真

令和8年4月から、中学校給食が始まります！

現在、令和8年4月の給食開始に向けて、宇治市学校給食センターを建設しています。

令和8年度からこちらの施設で、宇治市立の全中学校と、小中一貫校である宇治西小倉学園の給食を調理し、配送します。

給食センターは、最新の調理機器の設置や、調理の内容ごとに区分けされた部屋等が整備され、安全性の向上を考えた施設になっています。



宇治市学校給食センター建設の状況

献立について

中学校給食の献立は、中学生に見合った栄養バランスのとれた給食を提供します。また、献立の作成と給食物資の調達は、小学校給食と同様に、栄養士、調理師、学校長等で構成する「宇治市学校給食会」において検討します。

給食の調理は、幅広く効率的な調理ができる最新の機器を導入し、給食センター方式で調理実績をもつ委託業者が行います。



2名のAET（英語指導助手）が着任しました

Hello!
Let's speak English!



左から、ジェイミー、ナオミ、マイケル、セーラ、アムルー、アナベル、トレバー、ムスタファ、ソフィア、アメリカ

7月末に、新しく2名のAETが着任しました。

本市では、外国語教育と国際理解教育の充実を図るため、10名のAETを配置しています。



令和7年度 英語指導助手 派遣校一覧

名前(出身国)	派遣小・中学校
アメリカ(アメリカ)	南宇治中 大久保小 西大久保小
セーラ(オーストラリア)	西小倉中 西小倉小 木幡小
マイケル(アメリカ)	槇島中 北槇島小 御蔵山小
アナベル(オーストラリア)	広野中 菟道第二小 南小倉小
NEW ソフィア(アメリカ)	木幡中 神明小 平盛小
ナオミ(アイルランド)	黄檗中 宇治小 岡屋小
ジェイミー(イギリス)	北宇治中 菟道小 槇島小
NEW ムスタファ(イギリス)	西宇治中 小倉小 伊勢田小
アムルー(カナダ)	東宇治中 大開小 三室戸小
トレバー(アメリカ)	宇治中 北小倉小 南部小 笠取小 笠取第二小

※宇治市立ひがしうじ幼稚園にも計画的に派遣しています。



「ふれあい教育相談」

対象
小・中学生の皆さん
保護者の皆さん

電話でもメールでも
お気軽にご相談ください



メールはこちらから

電話 0774-21-1890 平日の午前8時30分から午後5時15分まで メールアドレス k-soudan@city.uji.kyoto.jp

『宇治市の教育だより』は、宇治市のホームページから閲覧することができます。

宇治市ホームページ <https://www.city.uji.kyoto.jp/> キーワード検索 宇治市の教育だより 検索



架け橋ブロックの取組について

小学校区を基礎として、近隣・小学校区内の就学前施設と小学校の連携・交流を進めやすくするために、令和6年度に市内で18のグループ(ブロック)を設定しました。

幼児期の遊びを通した学びの芽生えを小学校において更に伸ばしていくため、就学前施設と小学校との顔の見える関係づくりを進め、架け橋ブロックで交流事業等の取組を推進することで、子どもたちの不安を「安心と意欲」に、また保護者の不安を「安心と期待」につなげていきます。



**架け橋
ブロックの取組**
～木幡小学校ブロック～
木幡小学校、木幡保育所、
北木幡保育所、登りこども園、
第2登りこども園

木幡小学校ブロックでは、玉入れ大会をしました。小学校の運動場で各施設の年長児と、小学校1年生が交流しました。

1年生は玉入れのやり方を見せてあげたり、年長児を応援したりしました。

年長児には玉入れのかごが高く、投げ入れるのは大変でしたが、生き生きと挑戦する様子が見られ、小学校の広い運動場や学習を体験することができました。

これからも、各ブロックで先生同士の連携や、子ども同士の交流を進めていきます。



架け橋ブロック連携会議

令和7年度 京都府中学校総合体育大会 京都府吹奏楽コンクール等 宇治市内中学校・参加団体結果

夏休み等に行われた大会やコンクール等における中学生の頑張りを紹介します。



第78回京都府中学校総合体育大会

〈団体3位まで、個人1位を掲載〉

競技名	種目	男女	成績	学校・団体名または個人名(敬称略)
バスケットボール	団体	男子	3位	木幡中学校
卓球	団体	女子	1位	東宇治中学校
ソフトボール	団体	女子	3位	木幡中学校
水泳	フリーリレー 4x100m	男子	1位	糟野 純、畑仲 睦己、 中嶋 翔太、山崎 大稀(コバン宇治)
陸上競技	共通4×100mR	男子	2位	四元 蓮、倉本 湊人、 魚部 隼路、辻本 大翔(東宇治中学校)
陸上競技	共通800m	女子	1位	戸根 未知留(西小倉中学校)
柔道	団体	男子	1位	宇治柔道会
柔道	50kg級	男子	1位	新井 留惟(宇治柔道会)
柔道	60kg級	男子	1位	斎藤 聖真(宇治柔道会)
柔道	66kg級	男子	1位	向 朝輝(宇治柔道会)
柔道	73kg級	男子	1位	鳥本 大誠(宇治柔道会)
柔道	81kg級	男子	1位	下農 晴翔(宇治柔道会)
柔道	90kg級	男子	1位	松山 孝太郎(宇治柔道会)
柔道	90kg超級	男子	1位	井上 ジュロム 恵太(宇治柔道会)
柔道	団体	女子	1位	宇治柔道会
柔道	52kg級	女子	1位	西村 月羽(宇治柔道会)
柔道	57kg級	女子	1位	鍛冶 采香(広野中学校)
柔道	63kg級	女子	1位	森本 結愛(宇治柔道会)
柔道	70kg超級	女子	1位	原田 愛音(宇治柔道会)
サッカー	団体		2位	立命館宇治中学校
体操	跳馬	男子	1位	木下 晨(宇治中学校)
体操	跳馬	女子	1位	中嶋 星莉奈(木幡中学校)

第74回近畿中学校総合体育大会

〈団体3位まで、個人3位までを掲載〉

競技名	種目	男女	成績	学校・団体名または個人名(敬称略)
水泳	フリーリレー 4x100m	男子	3位	糟野 純、畑仲 睦己、 中嶋 翔太、山崎 大稀(コバン宇治)
柔道	団体	男子	1位	宇治柔道会
柔道	60kg級	男子	1位	斎藤 聖真(宇治柔道会)
柔道	66kg級	男子	2位	向 朝輝(宇治柔道会)
柔道	81kg級	男子	2位	下農 晴翔(宇治柔道会)

全国中学校総合体育大会

〈団体3位まで、個人6位までを掲載〉

・第56回全国中学校柔道大会

競技名	種目	男女	成績	学校・団体名または個人名(敬称略)
柔道	60kg級	男子	1位	斎藤 聖真(宇治柔道会)
柔道	66kg級	男子	2位	向 朝輝(宇治柔道会)

京都府・関西・全日本吹奏楽コンクール・マーチングコンテスト等

〈吹奏楽・マーチングは金賞のみを掲載〉

大会名等	部 門	成績	学校名
第3回京都府小学生 バンドフェスティバル	ステージ パフォーマンス	金賞	南部小学校
第62回京都府吹奏楽 コンクール	中学校の部A	金賞	東宇治中学校
	中学校の部A	金賞	立命館宇治中学校
第38回京都府マーチングコンテスト		金賞	東宇治中学校 ★府代表
第53回関西マーチングコンテスト		金賞	東宇治中学校 ★関西代表
第38回全日本マーチングコンテスト		金賞	東宇治中学校